

# **STAR**

## **ロークロップアタッチメント**

### **取扱説明書・部品表**

製品コード	K38147
型 式	ARC3520
部品供給型式	ARC3520-02

部品ご注文の際は、必ず部品供給型式をご連絡ください。

“必読” 機械の使用前には必ず読んでください。

---


**スター農機株式会社**

START



# 安全に作業するために

## 安全に関する警告について

本機には、印付きの警告ラベルを貼付しています。安全上、特に重要な項目を示しています。警告を守り、安全な作業を行ってください。

### 警告ラベルについて



**危険**

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う危険性が高いことを示します。



**警告**

その警告に従わなかった場合、死亡または重傷を負う可能性があることを示します。



**注意**

その警告に従わなかった場合、ケガを負うおそれがあることを示します。

 **危険**

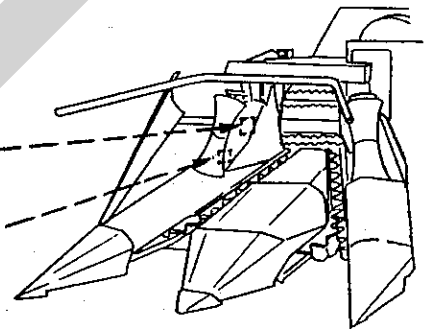



運転中又は回転中、搬送チェーンおよび供給ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。

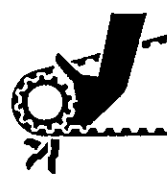
周囲に人を近づけないで下さい。

手供給する時は、必ず搬送チェーンの動力を遮断してから行って下さい。

部品番号 106476



 **注意**



運転中又は回転中、カバーを開けると回転物に巻き込まれ、ケガをする事があります。

カバーを開けないで下さい。

部品番号 106171

### — ラベルが損傷した時は —

警告ラベルは、使用者および周囲の作業員などへ危険を知らせる大事なものです。ラベルが損傷した時は、すみやかに貼り替えてください。

注文の際には、この図に示す **部品番号** をお知らせください。

## 安全操作上の注意点

取扱説明書に記載されている注意事項を守らないと死亡を含む傷害を生じる恐れがあります。

作業前にはトラクタの取扱説明書並びに本取扱説明書及び、フォレージハーベスタ・コーン引き装置（オプション）の取扱説明書をよくお読みになり、十分理解してからご使用ください。

### 作業前に

取扱説明書は製品に近接して保存を

#### ▲注意

- 機械の取り扱いで分からない事があった時、取扱説明書を製品に近接して保存していないため、自分の判断だけで対処すると思わぬ事故を起こし、ケガをする事があります。取扱説明書は、分からない事があった時にすぐに取り出せるよう、製品に近接して保存してください。

取扱説明書をよく読んで作業を

#### ▲注意

- 取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領の不十分な理解のまま作業すると、思わぬ事故を起こす事があります。作業を始める時は、製品に貼付している警告ラベル、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項、取扱要領を十分に理解してから行ってください。

こんな時は運転しないでください

#### ▲警告

- 体調が悪い時、機械操作に不慣れな場合などに運転すると、思わぬ事故を起こす事があります。次の場合は、運転しないでください。
  - 過労、病気、薬物の影響、その他の理由により作業に集中できない時。
  - 酒を飲んだ時。
  - 機械操作が未熟な人。
  - 妊娠している時。

服装は作業に適していますか

#### ▲警告

- 作業に適さない服装で機械を操作すると、衣服の一部が機械に巻き込まれ、死亡を含む傷害をまねく事があります。次に示す服装で作業してください。
  - 袖や裾は、だぶつきのないものを着用

する。

- ズボンや上着は、だぶつきのないものを着用する。
- 帽子を着用する。
- はちまき、首巻きタオル、腰タオルなどはしない。

機械を他人に貸す時は、

#### ▲警告

- 機械を他人に貸す時、取扱説明書に記載されている安全上の注意事項や取扱要領が分からないため、思わぬ事故を起こす事があります。取扱い方法をよく説明し、取扱説明書を渡して使用前にはよく読むように指導してください。

機械の改造禁止

#### ▲注意

- 機械の改造や、当社指定以外のアタッチメント・部品などを取り付けて運転すると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。機械の改造はしないでください。アタッチメントは当社指定製品を使用してください。部品交換する時は、当社が指定するものを使用してください。

始業点検をする時は

#### ▲注意

- 始業点検を怠ると、機械の破損や傷害事故をまねく事があります。作業を始める前には、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

## 作業中は

作業する時は

### ▲危険

- 運転中又は回転中、搬送チェーンおよび供給ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
手供給する時は、搬送チェーンの動力を遮断してから行なってください。

### ▲警告

- 作業をする時、周囲に人を近づけると、機械に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。
- ロークropp部あるいはハーベスタ本体に長稈作物が詰まった時、手や足で押し込むと巻き込まれ、ケガをすることがあります。  
手足での押し込みはやめてください。  
詰まりの除去を行う時は、PTO及びエンジンを切ってから行ってください。
- コーン引き起こし装置を装着した状態で手供給すると巻き込まれケガをすることがあります。  
危険ですのでやめてください。
- 作業機の上に人を乗せると、転落し、ケガをする事があります。  
また、物を載せて作業すると、落下し、周囲の人へケガを負わせる事があります。  
作業機の上には、人や物などはのせないでください。

### ▲注意

- 機械の調整や、付着物の除去などを行う時、PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。  
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっていることを確認してから行ってください。

## 作業が終わったら

機体を清掃する時は

### ▲注意

- 動力を切らずに、回転部・可動部の付着物の除去作業などを行うと、機械に巻き込まれてケガをする事があります。  
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

終業点検をする時は

### ▲注意

- 作業後の点検を怠ると、機械の調整不良や破損などが放置され、次の作業時にトラブルを起こしたり、ケガをする事があります。  
作業が終わったら、取扱説明書に基づき点検を行ってください。

不調処置・点検・整備をする時

### ▲注意

- 機械に異常が生じた時、そのまま放置すると、破損やケガをする事があります。  
取扱説明書に基づき行ってください。
- PTOおよびエンジンをとめずに作業すると、第三者の不注意により、不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。  
PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。
- 作業機をあげた状態のまま下にもぐったり、足を入れたりすると、不意に降下し、ケガをする事があります。  
下に入る時は、台などで降下防止をして行ってください。
- 油圧の継手ホースに、ゆるみや損傷があると、飛び出る高圧オイルあるいは作業機の急な降下で、ケガをする事があります。  
補修もしくは部品交換してください。  
継手やホースを外す時は、油圧回路内の圧力を無くしてから行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けずに作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。  
元通りに取り付けてください。

# も く じ

## ▲ 安全に作業するために

安全に関する警告について	1	作業が終わったら	3
作業前に	2	不調処置・点検・整備をする時	3
作業中は	3		

## 1 本体への装着

1 各部の名称とはたらき	6	3 本体への装着	8
2 組立部品	7		
1. 解  梱	7		
2. 組立部品の明細	7		
3. 組  立	7		

## 2 運転を始める前の点検

1 運転前の点検	8	3 給油箇所一覧表	9
2 エンジン始動での点検	8		

## 3 作業の仕方

1 本アタッチメントの使用目的	10	3 各部の調整	11
2 作業要領	10	1. ギャザリングチェーンの張り	11
1. 刈り取り作業	10	2. ナイフ(ロータリー刃)	11
2. 条間の調整	11	3. シャーボルト	12
		4. クラッチ	12

## 4 作業が終わったら

1. 作業後の手入れ …………… 13

2. 長期格納する時 …………… 13

## 5 点検と整備について

1. 点検整備一覧表 …………… 14

## 6 不調時の対応

1. 不調処置一覧表 …………… 15

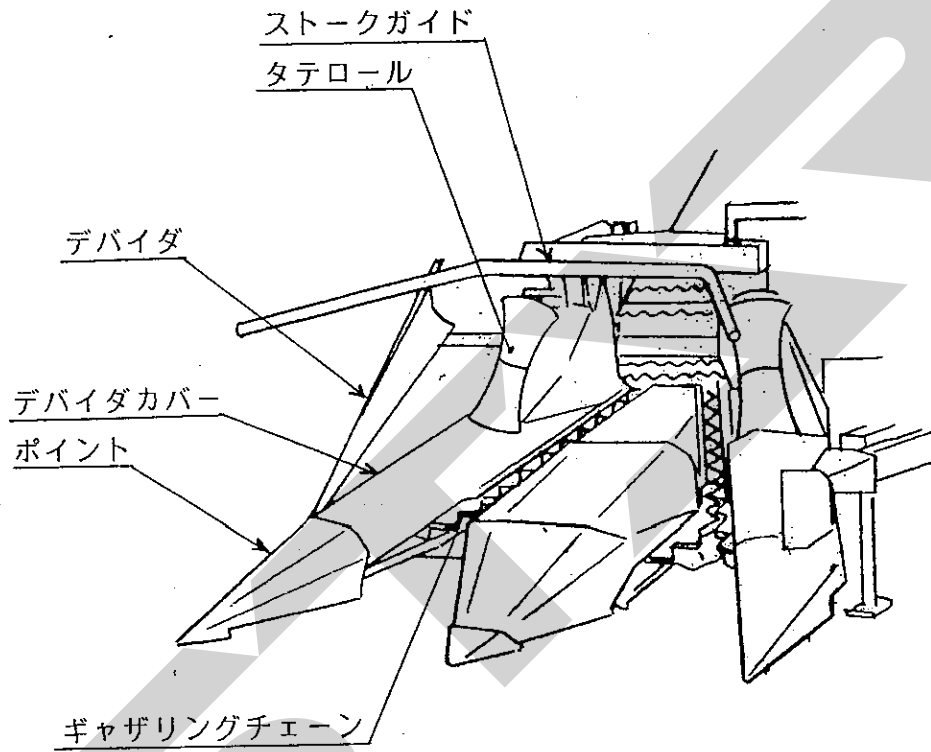
## 7 部品表

…………… 16

# 1 本体への装着

適切な装着で安全な作業をしましょう。

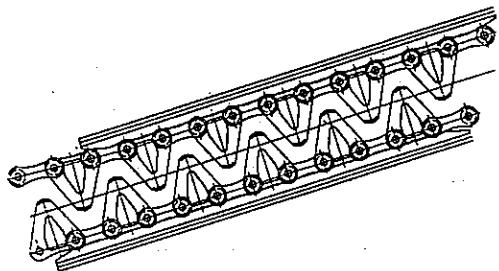
## 1 各部の名称とはたらき





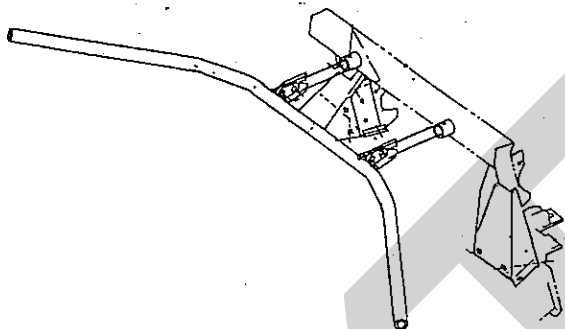
### 1. ギャザリングチェーン

長稈作物（デントコーン、トウモロコシ、ソルガム）を挟んで本体のフィードロールまで搬送します。



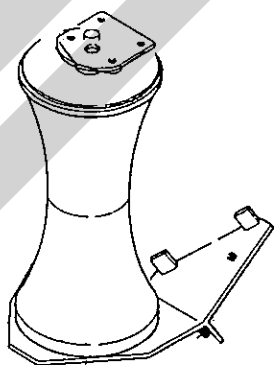
### 2. ストークガイド

長稈作物の茎の部分前方へ押し作物の流れを良くする働きをします。



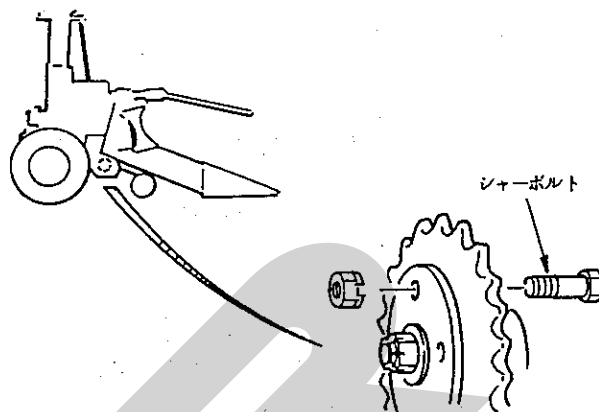
### 3. タテロール

倒伏した長稈作物の刈り取り時、隣の畦の作物の分離を促す働きをします。



### 4. シャーボルト

シャーボルトは機械に異常な負荷が掛かったとき、このボルトが切断し供給部の伝動関係が停止し、作業機の損傷を防止します。



## 2 組立部品

### 1. 解 梱

木枠に固定している部品をほどいてください。

### 2. 組立部品の明細

梱包に同梱されている梱包明細に基づき、必要部品が揃っているか確認してください。

### 3. 組 立

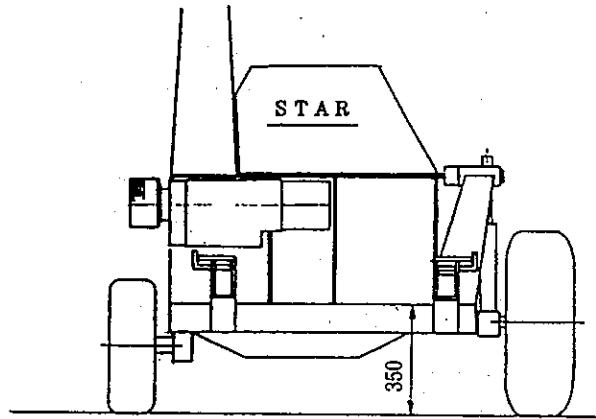
各部品の組立に必要なボルト、ナット類は、梱包明細の符号を参照してください。

### 3 本体への装着

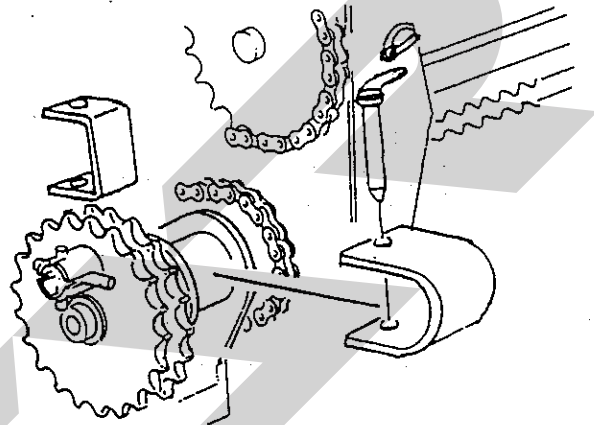
#### 1. 本体への装着

##### ▲ 注意

- ハーベスタ本体にアタッチメントを取り付ける時、衝突させると本体がバランスを崩し、後方に転倒しケガをすることがあります。  
トラクタに本体を連結してからアタッチメントを取り付けてください。



- (1) ハーベスタ本体の高さを調整してください。  
(高さ調整は本体の左右タイヤで行ないます)  
標準寸法は図示の通りです。
- (2) ロックアップアタッチメントの取付け部を本体側の受けにはめ込みブラケットを入れピンを差込みデルタピンで固定します。
- (3) スプロケットにチェーンを掛け、テンションを張ります。
- (4) 最後にカバーを取付けてください
- (5) 取付完了後はホイール（鉄車輪）を取り外してください。



## 2 運転を始める前の点検

本体の取扱説明書を良く読み、機械を調子よく長持ちさせるため、作業前に必ず行いましょう。

2. 異常音は無いか  
無負荷運転での異常音は無いか。  
トラクタのエンジン回転を徐々に上げながら確認してください。

### 1 運転前の点検

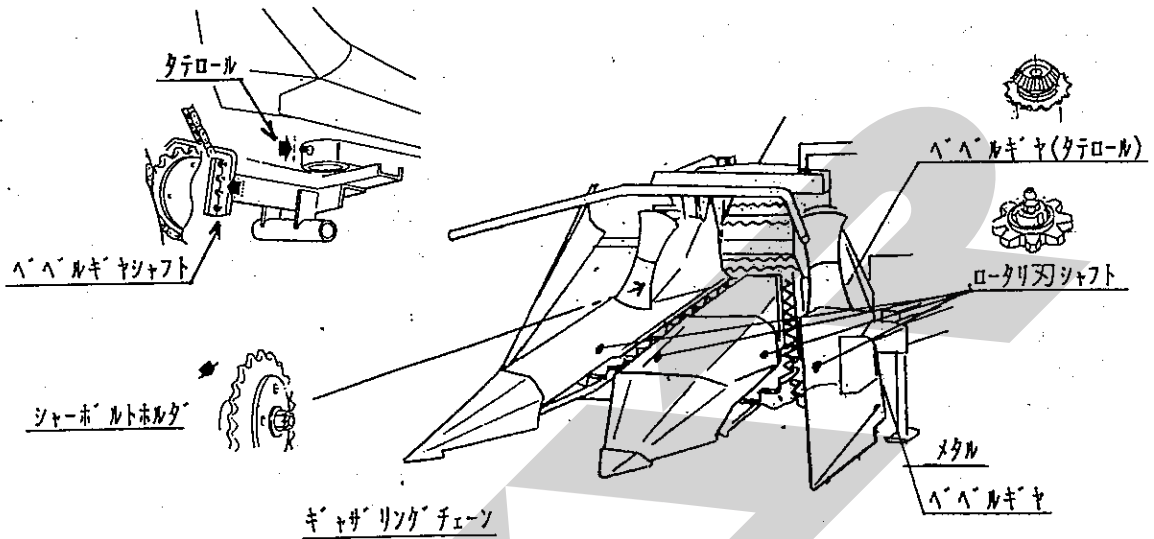
1. 各部の点検  
異常な部品は無いか、給油は十分にされているか。  
本体との連結は確実にこなわれているか。

### 2 エンジン始動での点検

1. トラクタ油圧系統に異常はないか。  
トラクタの外部油圧を操作し、本アタッチメントの上下が確実に行えるか。  
持ち上げた状態を維持出来れば異常はありません。  
トラクタ油圧系統に異常がある時は、トラクタ販売店にご相談ください。

### 3 給油箇所一覧表

- 給油、塗布するオイルは清浄なものを使用してください。
- グリースを給脂する場合、適量とは古いグリースが排出され新しいグリースが出るまでです。



表のNo.1、2、3は塵芥、汁等の混入による軸受け部の寿命低下を防止するため、下記要領で入念に給油してください。

- 1) 本作業機使用前又は、使用後は必ず給油してください。
- 2) 給油後、ハウジング又は軸受け部とスプロケットの間からグリースが出て確実に給油されたことを、確認してください。

No.	給油場所	個所	潤滑油の種類	交換時間	備考
1	ベベルギヤシャフト	4	グリース	使用前又は使用后	グリースニツプル
2	ロータリ刃シャフト	4	〃	〃	〃
3	タテロール	2	〃	〃	〃
4	ギャザリングチェーン	4	オイル	使用后	オイル塗布
5	シャーボルトホルダ	1	グリース	ボルト交換ごと	グリースニツプル
6	メタル	3	〃	使用后	〃
7	ベベルギヤ	4	〃	〃	グリース塗布
8	ベベルギヤ (タテロール)	2	〃	〃	〃

※ギャザリングチェーンへの給油は、使用后チェーンの暖かいうちに行ってください。

### 3 作業の仕方

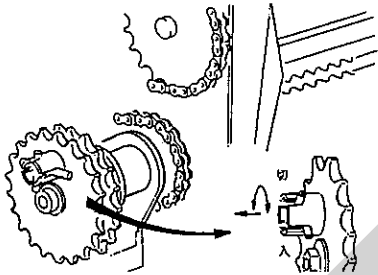
安全を確認して慎重に作業してください。

#### 1 本アタッチメントの使用目的

長稈作物（デントコーン、トウモロコシ、ソルガム）の条播の刈り取りに使用します。  
これ以外の目的には使わないでください。

#### 2 作業要領

枕地や中割等で刈倒したコーン等を手で直接供給するときは図示のように、クラッチを切ってギヤザリングチェーンを停止させてください。



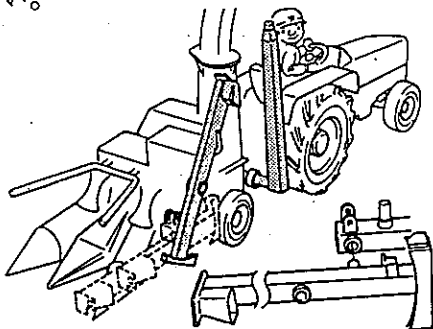
#### ▲ 危険

- 運転中又は回転中、搬送チェーンおよび供給ローラに接触すると巻き込まれ、ケガをする事があります。  
周囲に人を近づけないでください。  
手供給する時は、搬送チェーンの動力を遮断してから行なってください。

#### 1. 刈り取り作業

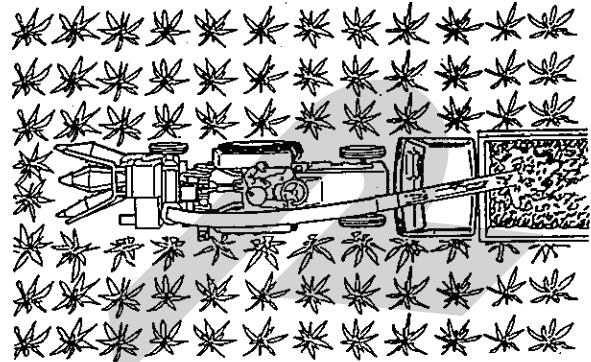
##### (1) 中割り、枕刈作業

- ① 図のようにカウンタパイプを差し替えて立てるか、外します。  
コネクタパイプを立てて、一番引込めてトラクタのタイヤより出ないようにしてください。



- ② 図のようにダンプトラック等で伴走して作業を行います。

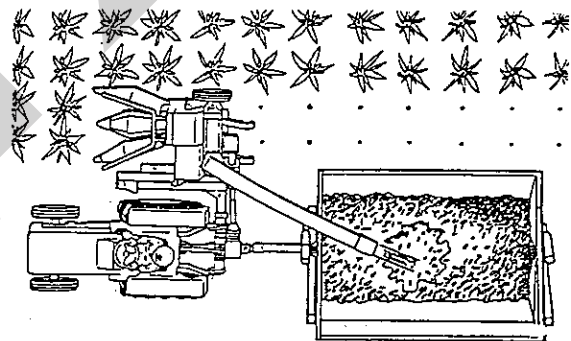
当社のボンネットダンプをご利用いただきますとワンマン作業が可能となります。



##### (2) サイドマウント作業

中割り、枕刈作業が終わりましたらサイドマウント状態で作業を行ってください。

通常のアベック作業や、ワゴン等を牽引するワンマン作業体系でご利用いただけます。



#### 取扱い上の注意

雨後の軟弱地等、本体のタイヤが埋まる状態の時に、サイドマウント作業を行うと各部に過大な力が加わり、破損の原因となりますのでリバース状態で作業をしてください。

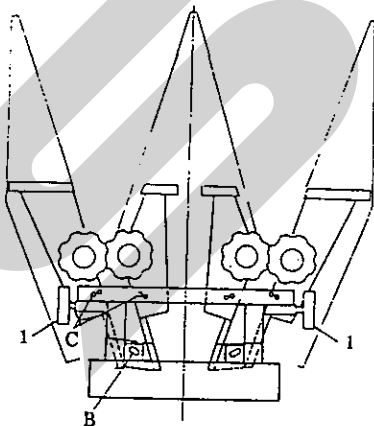
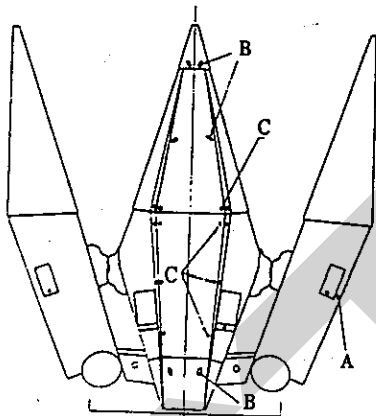
## 2. 条間の調整

本アタッチメントの条間は69、75cmに調整できます。出荷時は75cmにセットされています。

以下の手順で条間調整してください。

図はロックロップアタッチを上下から見たものです。

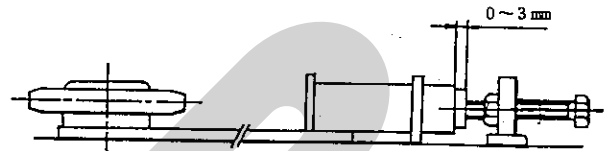
- (1) 点検カバー (A) をはずし、ギャザリングチェーンの張りをゆるめます。
- (2) 図の (B) のボルトをゆるめます。  
(C) のボルトは一度はずして別の穴に付け換えます。
- (3) 条間が決まったらそれぞれのボルトを取り付けてください。  
この作業は片側ずつ調整すると要領よく行えます。
- (4) 作業時(1)のホイールは取りはずして使用します。



## 3 各部の調整 (快適な作業のために)

### 1. ギャザリングチェーンの張り

ギャザリングチェーンの張りは図示の通り0～3mmになるように調整します。

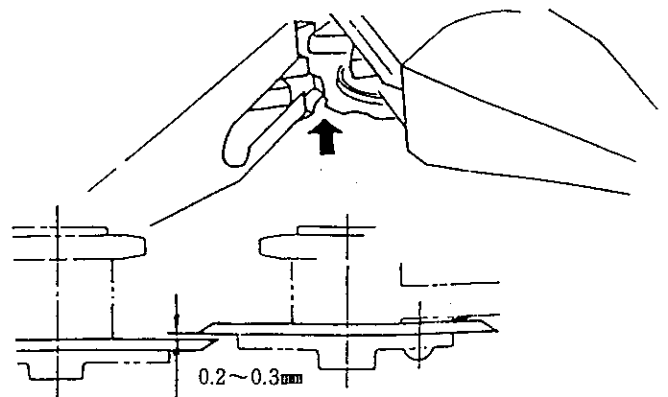


### 2. ナイフ (ロータリー刃)

#### ▲ 注意

- ナイフの隙間調整時ロックロップアタッチが不意に降下してケガをすることがあります。落下を防ぐためにフレームの下に降下防止のためブロックや枕木等を入れてください。

ナイフの隙間は0.2～0.3mmに調整します。

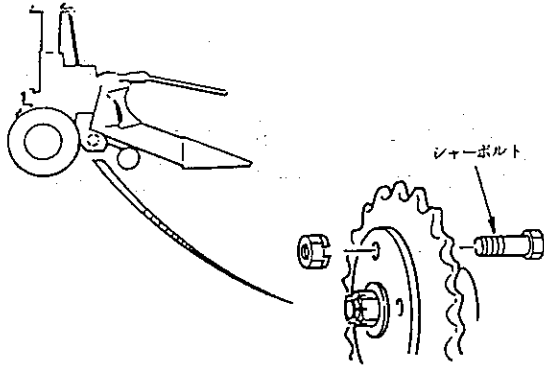


### 3. シャーボルト

図に示すシャーボルトは過負荷時、このボルトが切断し供給部への動力の伝達を停止し、本機の損傷を防止します。

ボルトを交換しましたらシャーボルトホルダに給脂してください。

付属品としてシャーボルト (M6×30) が3本用意してあります。予備のシャーボルトの格納場所を用意してありますので御利用ください。



#### 取扱い上の注意

このシャーボルトはSTAR純正品を使用してください。

### 4. クラッチ

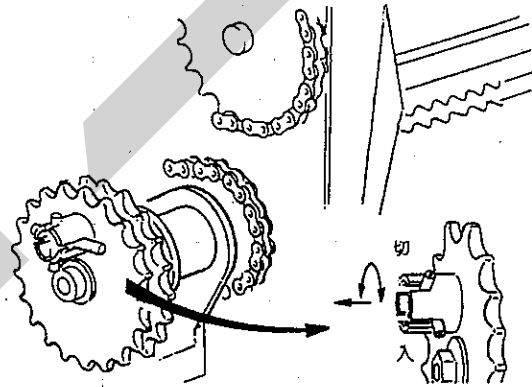
図に示すクラッチは作業要領でも触れましたが、枕刈、中割作業等でハーベスタ本体のロール部へ直接投入するときのための安全装置です。クラッチを切ると、ギャザリングチェーンは停止します。

又、シャーボルトの交換時もクラッチを切って行なうと楽に作業ができます。

ギャザリングチェーンを再度動かすときは、クラッチを「入」の状態での運転を再開すると自動的にクラッチはつながります。

#### ▲ 注意

- クラッチ部の給脂を怠ると、切った状態で運転中軸受けが焼き付き、急にギャザリングチェーンが動きだしケガをすることがあります。クラッチ部への給脂は、新しいグリースが出てきて古いグリースと入れ換わったことを確認してください。



## 4 作業が終わったら

長持ちさせるために、手入れは必ずしましょう。

### ▲ 注意

- 動力を切らずに、回転部、可動部に付着したゴミ、草などの除去作業を行うと、機械に巻き込まれてケガをすることがあります。PTOを切り、エンジンを止め、回転部や可動部がとまっている事を確かめて行ってください。

### 1 作業後の手入れ

1. 機械の上にかかっている牧草等は、ほ場の中できれいに取り除いてください。  
特に、回転部に巻き付いた草は、シール部品、軸受部品などを傷つけますので、完全に取り除いてください。
2. ボルト、ナット、ピン類の緩み、脱落がないか。又、破損部品がないか確認してください。  
異常があれば、ボルトの増締め、部品の交換をしてください。

### 2 長期格納する時

1. 機械各部の清掃をしてください。
2. 摩耗した部品、破損した部品は、交換してください。
3. 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき、油脂を補給してください。
4. 塗装損傷部を補修塗装、または、油を塗布し、さびの発生を防いでください。
5. 格納は風通しの良い屋内に保管してください。

## 5 点検と整備について

調子よく作業するために、定期的に行いましょう。機械の整備不良による事故などを未然に防ぐために、「点検整備一覧表」に基づき、各部の点検整備を行い、機械を最良の状態に、安心して作業が行えるようにしてください。

### 1 点検整備一覧表

#### ▲ 注意

- PTOおよびエンジンとめずに作業すると、第三者の不注意により不意に作業機が駆動され、思わぬ事故を起こす事があります。PTOを切り、エンジンをとめ、回転部や可動部がとまっていることを確かめて行ってください。
- 不調処置・点検・整備のために外したカバー類を取り付けず作業すると、回転部や可動部に巻き込まれ、ケガをする事があります。元通りに取り付けてください。

時 間	チェック項目	処 置
新品使用 1 時間	全ボルト、ナットの緩み	増し締め
使 用 毎 (始業終業点検)	①機械の清掃 ②部品脱落・破損部 ③各部のボルト・ナットの緩み ④各部の油脂類 ⑤ギャザリングチェーンの張り ⑥ナイフのスキマ ⑦ナイフ研磨	補充、交換 増し締め 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油、給脂 「3-3 各部の調整」に基づきチェック
シーズン終了後	①ベベルギヤのグリース ②各部の破損、摩耗 ③各部の清掃 ④各部の給油、給脂 ⑤チェーン、回動支点等の摩耗 ⑥塗装損傷部	交換 早めの部品交換 「2-3 給油箇所一覧表」に基づき給油、給脂 早めの部品交換 塗装または油塗布



## 6 不調時の対応

エンジンをとめてから点検してください。

トラブルが発生したら、「不調処置一覧表」に基づき処置してください。

### 1 不調処置一覧表

症 状	原 因	処 置
ナイフ（ロータリ刃）の異常発熱	①スクレーパの接触圧が大きい ②スクレーパへの雑草の詰まり ③ナイフ取付部ボスへの雑草の巻付	スクレーパとナイフの隙間のシム調整 雑草を取り除く 雑草を取り除く
馬力を喰う	①ナイフが摩耗	ナイフを研磨する。 ナイフを交換する。
ギャザリングチェーンが飛ぶ	①チェーンの張りが弱い ②ナイフ取付部ボスへの雑草の巻付 ③ナイフが摩耗	「3-3-1 ギャザリングチェーンの張り」に基づき調整 雑草を取り除く ナイフを研磨する。 ナイフを交換する。

原因や処置のしかたがわからない場合は、下記事項とともに購入先にご相談ください。

1. 製品名
2. 部品供給型式（型式）
3. 製造番号
4. 故障内容（できるだけ詳しく）

# 7 部 品 表

## 部品のご注文について

1. 部品ご注文の際は、下記項目をご連絡ください。

- ① 製品名
- ② 部品供給型式 (型式)
- ③ 部品名称 (部品表を参照してください)
- ④ 部品番号 (           "           )
- ⑤ 個 数 (           "           )

※部品供給型式は取説・部品表表紙および本体に貼付のネームプレートに表示しています。

2. 部品名称欄に「付」と表示している部品は、該当見出番号の部品が付属されています。

(例)

見出番号	部品番号	部分名称	個数
1	92602	シャフト <input type="checkbox"/> 2付	2
2	ONAS6G	グリースニップル; A-M6×1F	6

このシャフトには、見出番号2のグリースニップルが取り付けられている事を示します。

3. 使用型式により、部品番号や個数が異なる場合は、部品名称欄に注記していますのでご注意ください。

4. ボルト・コネジ・ナット類の部品番号末尾に記載されている英文字は以下のことを表しております。

(例) BZ0815A (G)

(メッキ仕上げ)

- A; ナット・スプリングワッシャ付
- D; ナット2個付
- N; ナット付
- P; ワッシャ付
- W; スプリングワッシャ付

5. 個数欄の・は、以下のことを表しております。

…シムなど、組み込まれている個数が製品個々により異なる部品。

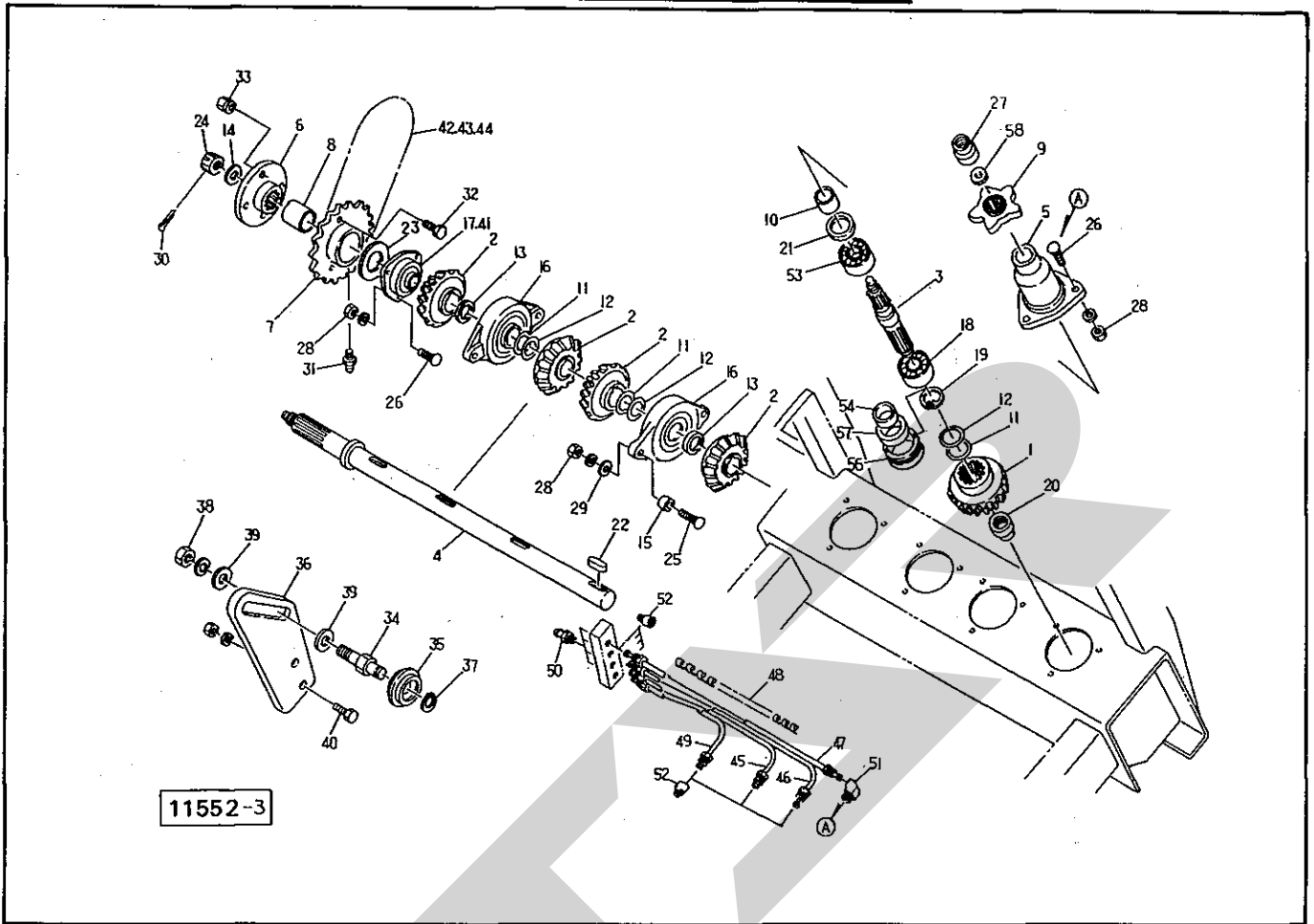
…アッセイ品に含まれる部品で、単品では供給しない部品。

## 補修部品の供給年限について

この製品の補修用部品の供給年限 (期間) は、製造打ち切り後9年です。ただし、供給年限内であっても、特殊部品については納期などをご相談させていただく場合もあります。

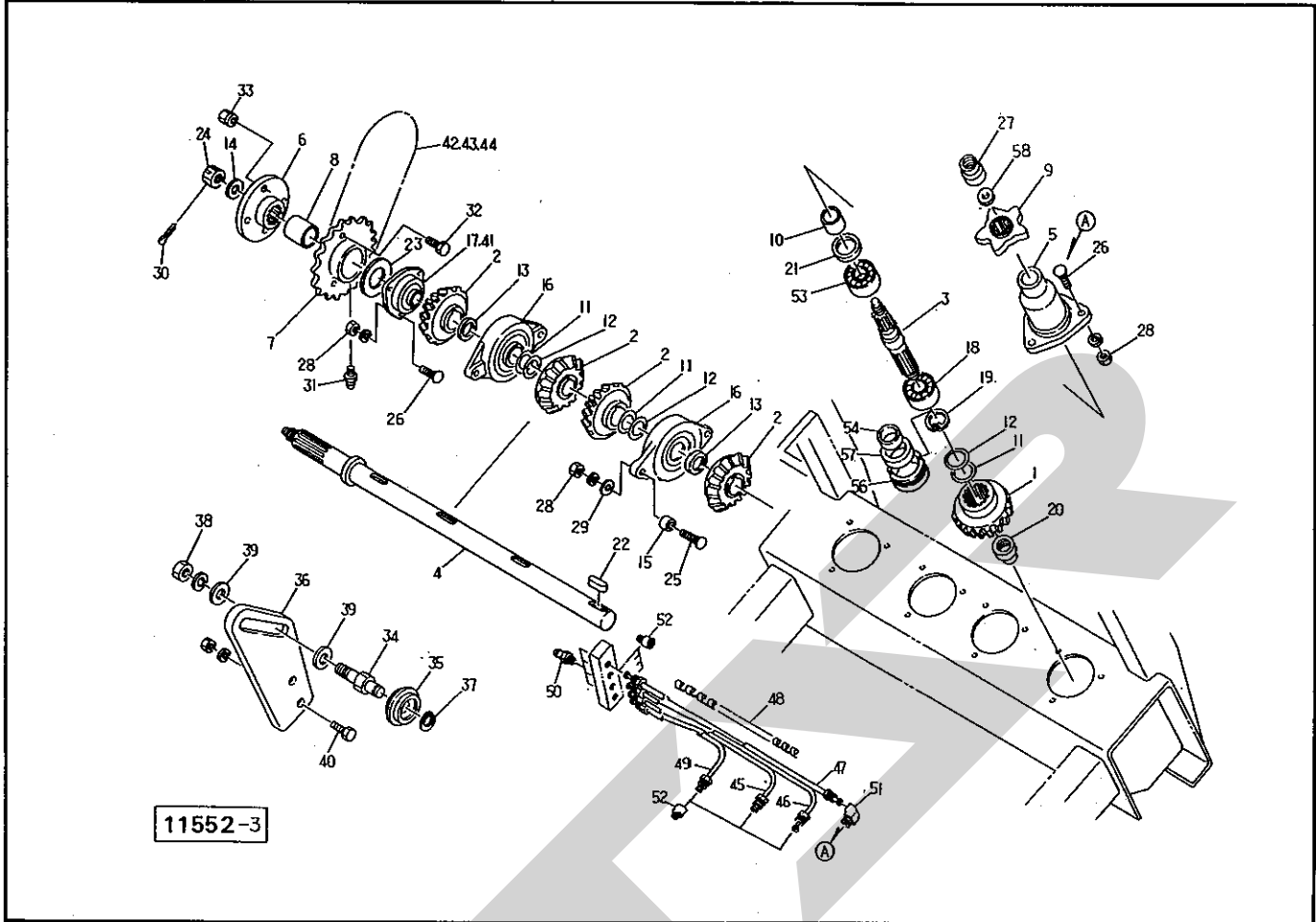
補修用部品の供給は、原則的には上記の供給年限で終了しますが供給年限経過後であっても、部品供給のご要請があった場合には、納期および価格についてご相談させていただきます。

# ARC3520 ピッカドライブ



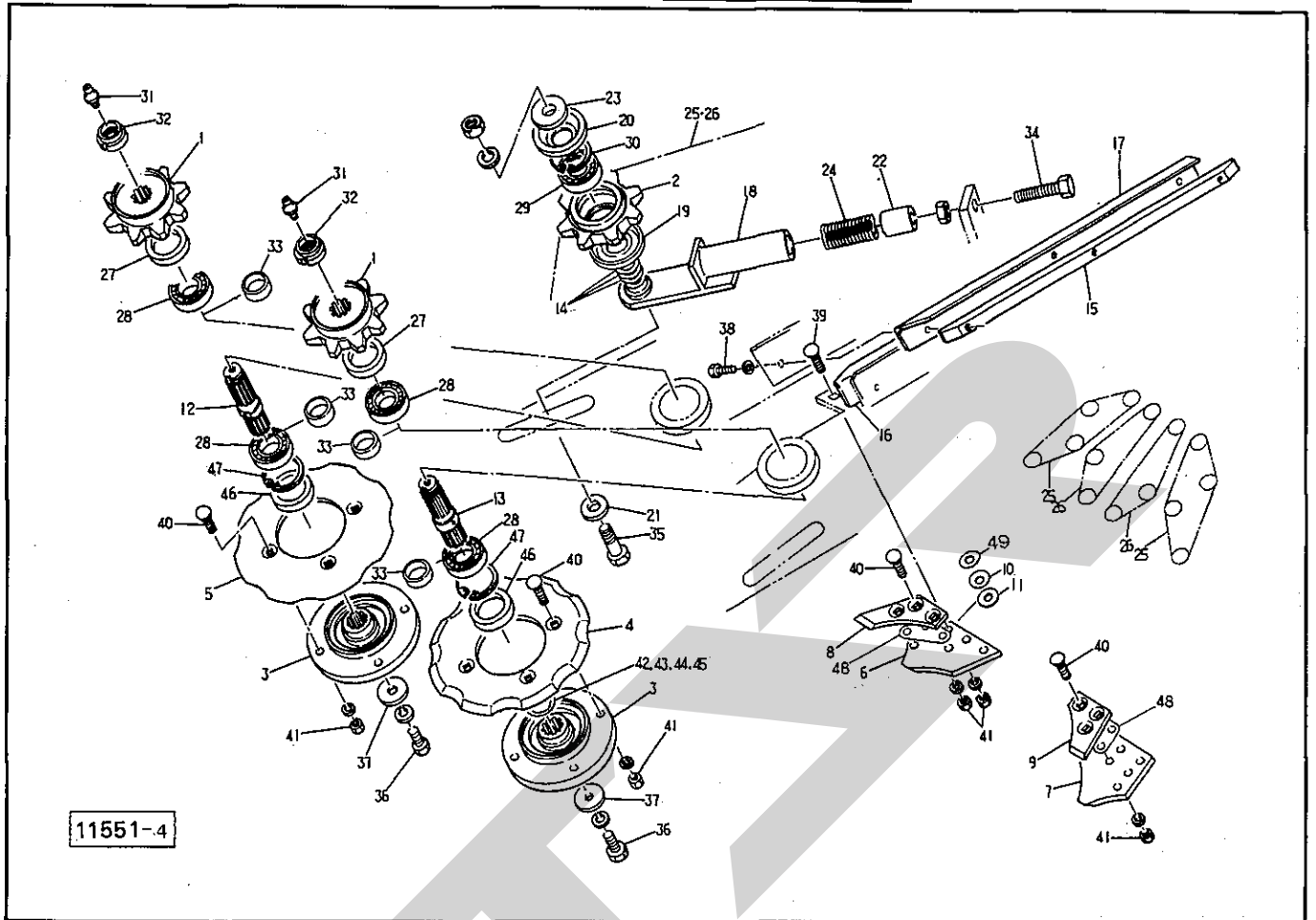
見 番 号	部 品 番 号	部 品 名 称	個 数	見 番 号	部 品 番 号	部 品 名 称	個 数
1	73979	マイタギヤ; M5×18T	4	27	85801	カシメロックナット; M20×1	4
2	73980	マイタギヤ; M5×18T	4	28	NZ10WG	ナット; M10(8)	19
3	100140	シャフト	4	29	44098	ワッシャ; 10	4
4	81539	シャフト ㊦24、30付	1	30	PC4040G	ワリピン; 4×40	1
5	91183	ハウジング	4	31	ONAS6	グリースニップル; A-M6×1F	1
6	82582	シャーボルトホルダ	1	32	81232	シャーボルト; M6×30	予備3個 4
7	82584	スプロケット; 25T ㊦8、31付	1	33	NP06G	スプリングナット; M6	予備3個 4
8	81177	ブッシュ	1	34	81686	テンションピン ㊦38付	1
9	100143	スプロケット; 5T	4	35	81267	テンションロール	1
10	91184	カラー; 25×22	4	36	81688	プレート	1
11	70420	シム	—	37	DC17	スナップリング; S17	1
12	70421	シム	—	38	NZ16WG	ナット; M16(8)	1
13	26756	ブッシュヨウザガネ	6	39	42322	ワッシャ; 16	2
14	75318	ザガネ	1	40	BZ1235AG	ボルト; M12×35(8.8)	2
15	81684	カラー	4	41	JUC206D1	ユニットベアリング; UC206D1	1
16	JUCFL206	フランジユニット; UCFL206	2	42	LD5055	ローラチェーン; 50×55 ㊦43,44付	1
17	00729	メタル	1	43	AA50	ツギテ; 50	1
18	J6306	ベアリング; 6306	4	44	AD50	1ピッチオフセット; 50	1
19	DHC72	スナップリング; H72	4	45	82571	キューユホース; 250	1
20	82316	カシメロックナット; M25×1.5	4	46	83642	キューユホース; 375	1
21	S30458	オイルシール; S30458	4	47	83643	キューユホース; 590	1
22	KFC08070250	キー; 8×7×25(両丸)	4	48	83644	コイルチューブ; ̢60×500	1
23	WRA30G	ワッシャ; M30	1	49	65755	キューユホース; 87	1
24	NC2L20150G	キャッスルナット; M20×1.5(2種低形)	1	50	ONAS1	グリースニップル; A-PT $\frac{1}{8}$	4
25	00443	カクネボルト; M10×35(8.8)	4	51	K869935	LFツギテ; $\frac{1}{8}$	1
26	43067	カクネボルト; M10×30(8.8)	15	52	K869932	SFツギテ; $\frac{1}{8}$	7

ARC3520  
ピッカドライブ



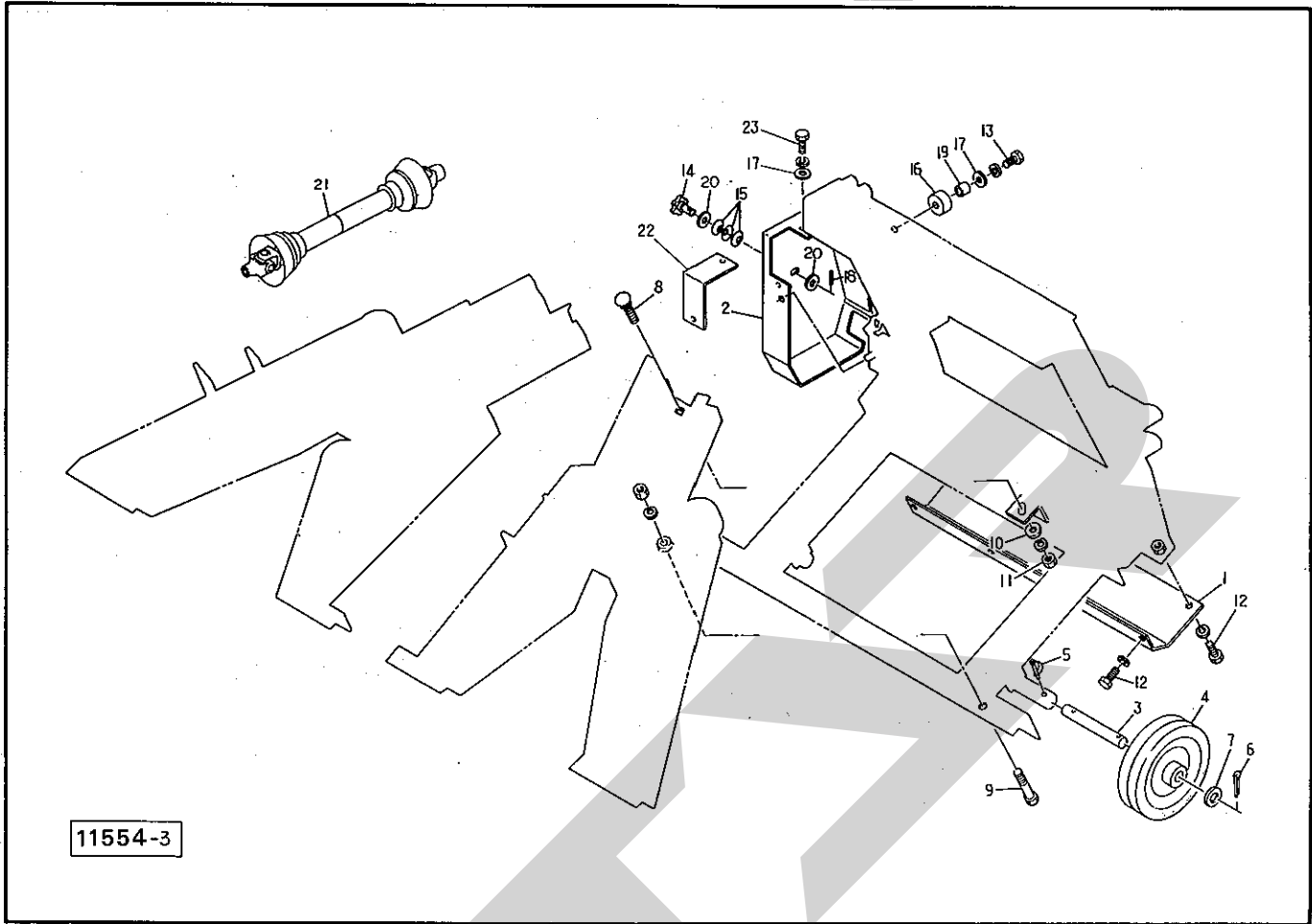
見番	部品番号	部品名称	個数	見番	部品番号	部品名称	個数
53	J 6206	ベアリング; 6 2 0 6	4				
54	91185	カラー; 30×12	4				
56	91186	カラー; 62×12	4				
57	D40628	オイルシール; D40628	4				
58	46001	ワッシャ; 20	4				

# ARC3520 ギャザリング



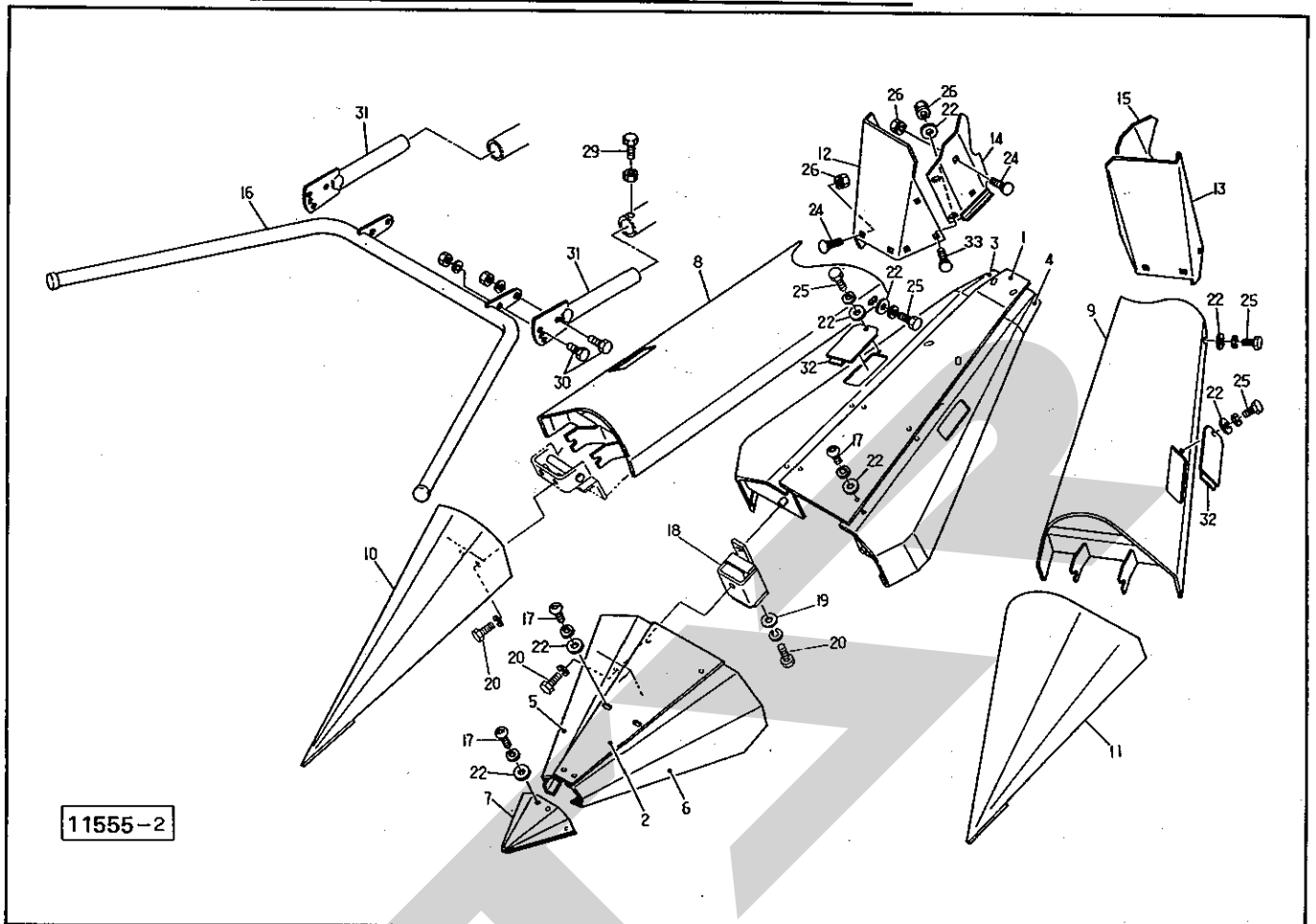
見 番 号	部品番号	部 品 名 称	個 数	見 番 号	部品番号	部 品 名 称	個 数
1	70422	スプロケット; 8T	4	26	80979	ギャザリングチェーン; 44	2
2	63513	スプロケット; 8T	4	27	GM48626	オイルシール; GM48626	4
3	91303	ナイフホルダ	4	28	J6207Z	ベアリング; 6207Z	8
4	100198	ナイフ; R	2	29	J6206LLU	ベアリング; 6206LLU	4
5	100199	ナイフ; L	2	30	DHC62	スナップリング; H62	4
6	81639	スクレーパ1; R	1	31	ONAS1G	グリースニップル; A-PT $\frac{1}{8}$	4
7	81640	スクレーパ1A; L	1	32	82316	ロックナット; M25×1.5	4
8	81641	スクレーパ2; R	1	33	91181	カラー; 30×17	8
9	81642	スクレーパ2; L	1	34	BAAZ16110NG	ボルト; M16×110全ネジ(8.8)	4
10	85804	シム	—	35	BZ1680AG	ボルト; M16×80(8.8)	4
11	85805	シム	—	36	BZ1225WG	ボルト; M12×25(8.8)	4
12	91179	シャフト	2	37	93059	ワッシャ; 12	4
13	91180	シャフト	2	38	BZ0820WG	ボルト; M8×20(8.8)	12
14	100350	シム; 3.05×1.0	12	39	43067	カクネボルト; M10×30	6
15	70434	バー; レール	4	40	44091	カクネサラボルト; M10×30	22
16	83636	アングル; 1	2	41	NZ10WG	ナット; M10	28
17	83637	アングル; 2	2	42	70420	シム	—
18	83638	テンショナ	4	43	70421	シム	—
19	70433	キャップ	4	44	59986	シム; $\phi$ 3.05×0.1	—
20	63514	キャップ; 1	4	45	59987	シム; $\phi$ 3.05×0.2	—
21	63517	ワッシャ; 17	4	46	S48728	オイルシール; S48728	4
22	73414	ピン	4	47	DHC72	スナップリング; H72	4
23	100193	ワッシャ	4	48	100190	シム	—
24	94349	スプリング	4	49	59986	シム; $\phi$ 25- $\phi$ 14×0.8	—
25	83632	ギャザリングチェーン; 48	2				

# ARC3520 デバイダフレーム



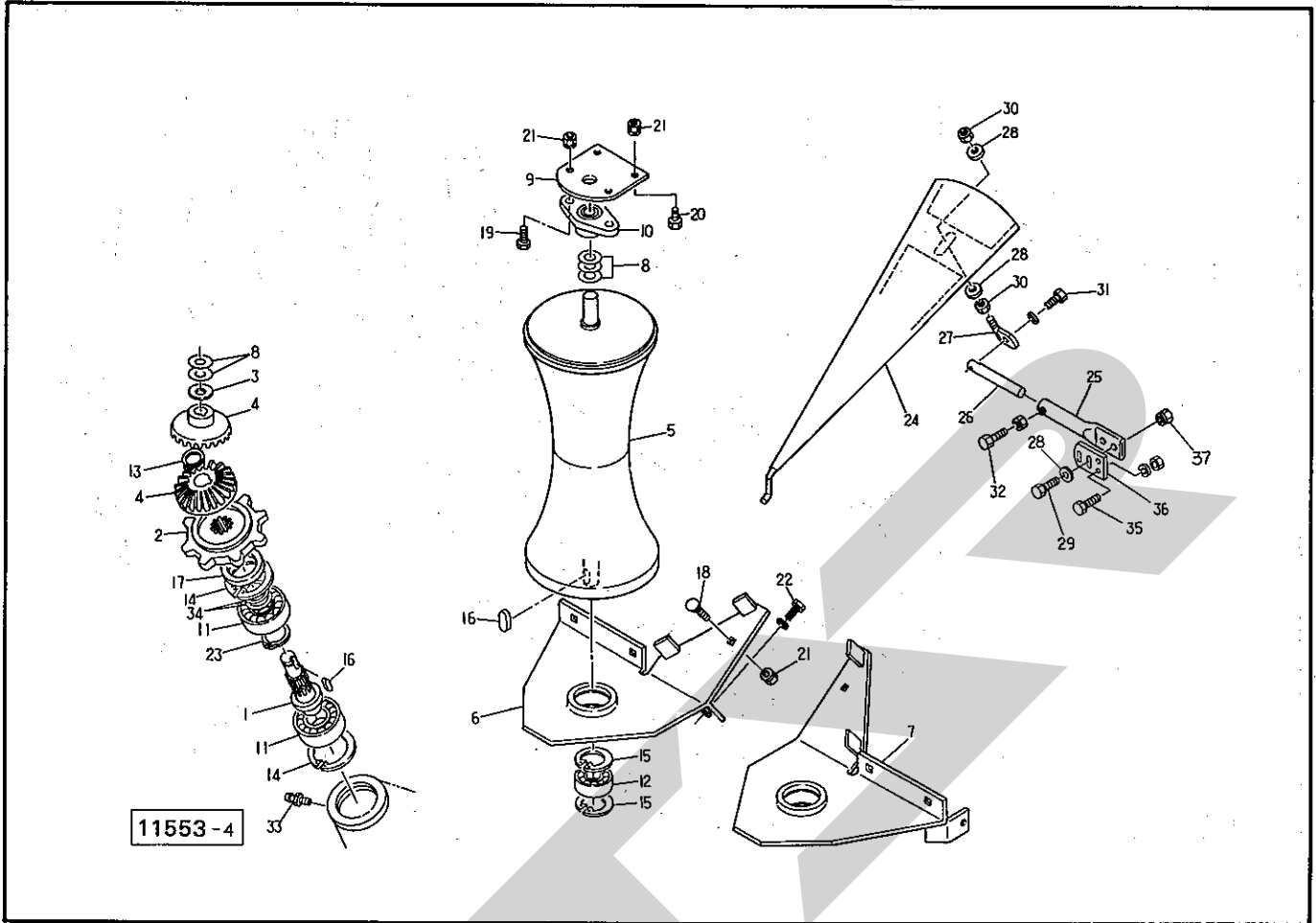
見 番 出 号	部 品 番 号	部 品 名 称	個 数	見 番 出 号	部 品 番 号	部 品 名 称	個 数
1	83674	カバー	1				
2	81685	カバー	1				
3	104478	シャフト	2				
4	103277	ホイール	2				
5	00453	デルタピン; 9	2				
6	PC4032G	ワリピン; 4×3.2	2				
7	WRA20G	ワッシャ; M20	2				
8	58338	カクネボルト; M12×35 (8.8)	2				
9	BZ1290AG	ボルト; M12×90 (8.8)	4				
10	67931	ワッシャ; 12	2				
11	NZ12WG	ナット; M12 (8)	2				
12	BZ0820WG	ボルト; M8×20 (8.8)	8				
13	BZ0825WG	ボルト; M8×25 (8.8)	1				
14	79658	ニギリ; 40	1				
15	79659	サラバネ	4				
16	44622	ショックアブソーバ; B	1				
17	44097	ワッシャ; 8	3				
18	PS4016	スプリングピン; 4×16	1				
19	44617	カラー	1				
20	WRA08G	ワッシャ; 8	2				
21	81615	パワージョイント; LA-33	1				
22	100521	カバー	1				
23	BZ0816WG	ボルト; M8×16 (8.8)	2				

# ARC3520 ロックロップカバー



見 番 出 号	部品番号	部 品 名 称	個数	見 番 出 号	部品番号	部 品 名 称	個数
1	83684	センターカバー; RE	1	30	BZ1235AG	ボルト; M12×35(8.8)	4
2	83685	センターカバー; F	1	31	83730	ステー	2
3	83686	リヤカバー; R	1	32	73438	カバー	4
4	83691	リヤカバー; L	1	33	59483	カクネボルト; M8×25(8.8)	2
5	100127	フロントカバー; R	1				
6	100128	フロントカバー; L	1				
7	100126	スキッドシュー	1				
8	83704	デバイダカバー; R	1				
9	83708	デバイダカバー; L	1				
10	100097	ポイント; R	1				
11	100100	ポイント; L	1				
12	83721	ロールカバー; R	1				
13	83722	ロールカバー; L	1				
14	83723	カバー; R	1				
15	83726	カバー; L	1				
16	83729	ストークガイド	1				
17	RB0820WG	ボタンコネジ; M8×20(10.9)	16				
18	100165	ブラケット	2				
19	42783	ワッシャ; 12	2				
20	BZ1230WG	ボルト; M12×30(8.8)	8				
22	44097	ワッシャ; 8	40				
24	55474	カクネボルト; M8×20(8.8)	12				
25	BZ0820WG	ボルト; M8×20(8.8)	10				
26	NP08G	スプリングナット; M8	14				
29	BZ1025NG	ボルト; M10×25(8.8)	2				

# ARC3520 タテロール



見出し 番号	部品番号	部品名称	個数	見出し 番号	部品番号	部品名称	個数
1	100192	シャフト	2	26	73419	サポートバー	1
2	70422	スプロケット; 8T	2	27	67925	ホルダー <span style="float: right;">Ⓢ30付</span>	1
3	59097	ワッシャ; 3.2×2.0	2	28	42783	ワッシャ; 1.2	4
4	81542	ベベルギヤ; 2.0T	4	29	BZ1240AG	ボルト; M1.2×4.0(8.8)	2
5	83635	ロール	2	30	NZ12G	ナット; M1.2(8)	2
6	83731	ブラケット; R	1	31	BZ1030WG	ボルト; M1.0×3.0(8.8)	1
7	83732	ブラケット; L	1	32	BZ1030NG	ボルト; M1.0×3.0(8.8)	1
8	57788	シム	—	33	ONAS1	グリースニップル; A-PT1/8	2
9	81683	プレート	2	34	100190	シム	4
10	JASFB204	フランジユニット; ASFB204	2	35	BZ1025G	ボルト; M1.0×2.5(8.8)	2
11	J6206Z	ベアリング; 6206Z	4	36	100183	プレート	1
12	J6204LLU	ベアリング; 6204LLU	2	37	NP10G	スプリングナット; M1.0	2
13	DC20	スナップリング; S20	2				
14	DHC62	スナップリング; H62	4				
15	DHC47	スナップリング; H47	4				
16	KFC05050200	キー; 5×5×2.0(両丸)	4				
17	GM48626	オイルシール; GM48626	2				
18	55474	カクネボルト; M8×2.0(8.8)	2				
19	BZ0825G	ボルト; M8×2.5(8.8)	4				
20	BZ0820G	ボルト; M8×2.0(8.8)	4				
21	NP08G	スプリングナット; M8	10				
22	BZ1025WG	ボルト; M1.0×2.5(8.8)	4				
23	DC30	スナップリング; S30	2				
24	83852	デバイダ	1				
25	73418	サポートホルダ <span style="float: right;">Ⓢ32付</span>	1				







START

本社	066	千歳市上長都1061番地2 TEL 0123-26-1123 FAX 0123-26-2412
千歳営業所	066	千歳市上長都1061番地2 TEL 0123-22-5131 FAX 0123-26-2035
旭川営業所	070	旭川市神楽4条9丁目3番31号 TEL 0166-61-6131 FAX 0166-62-8985
豊富出張所	098-41	天塩郡豊富町字上サロベツ1191番地 TEL 0162-82-1932 FAX 0162-82-1696
帯広営業所	080-24	帯広市西22条北1丁目12番地 TEL 0155-37-3080 FAX 0155-37-5187
北見出張所	090	北見市小泉302 TEL 0157-24-3880 FAX 0157-61-1344
中標津営業所	086-11	標津郡中標津町北町2丁目16番2 TEL 01537-2-2624 FAX 01537-3-2540
花巻営業所	025-03	岩手県花巻市二枚橋第三地割333-1 TEL 0198-26-5741 FAX 0198-26-5746
仙台営業所	985	宮城県多賀城市町前2丁目4番27号 TEL 022-367-4573 FAX 022-367-4846
小山営業所	307-02	栃木県小山市梁2512-1 TEL 0285-49-1500 FAX 0285-49-1560
名古屋営業所	480-01	愛知県丹羽郡扶桑町大字高雄字南屋敷191 TEL 0587-93-6888 FAX 0587-93-5416
松本出張所	399	長野県松本市大字笹賀5824-5 TEL 0263-26-5731 FAX 0263-26-5761
岡山営業所	700	岡山県岡山市下中野704-103 TEL 086-243-1147 FAX 086-243-1269
熊本営業所	862	熊本県熊本市長嶺南1丁目2番1号 TEL 096-381-7222 FAX 096-384-3525
都城営業所	885	宮崎県都城市都北町3537-1 TEL 0986-38-1045 FAX 0986-38-4644